



◎道路職員必携編纂委員の會合

一月廿四日午後五時より午後八時迄丸ノ内日本俱樂部に於て道路職員必携編纂委員會を開催し、委員牧野技師、三浦技師、岩澤技師、藤井技師、永田技師、長久保技師、鈴木技師、青木技師、高田技師、小澤技師、遠藤技師、村松技師の諸氏出席し、道路職員必携要領中第十二篇の示方書の作製に就き審議せり。

訃報 古市公威男の薨去 本會評議員工學博士古市公威男爵は昭和七年末輕微な腦溢血を起して以來澁谷區常盤松の自邸に於て靜養中本年一月二十八日薨去された。同氏は

姫路藩士古市孝の長男にして安政元年に生れ、明治八年佛國に留學し同十三年歸朝後土木局に入り、内務、文部各省御用掛、内務技師、帝國大學教授、同學長、内務技監、同土木局長、逓信次官、同總務長官兼官房長、鐵道作業局長官を歴任し日露戰役の際京釜鐵道總裁となり、次に韓國統監府鐵道管理局長官に任ぜられた後は工業界に入つた。尙明治二十一年工學博士、同二十三年第一期勅選貴族院議員大正八年男爵、同十三年樞密顧問官に任ぜられ、東京帝大名譽教授、帝國學士院會員として土木工學界に偉大なる貢獻をされた人である。大正十年以來本會の評議員として盡力されるところがあつた。

◎土木會議道路部會の開會

第三回土木會議道路部會を去る一月十九日(金曜)内務省内會議室に於て開會せられ、豫て特別委員に附託せられてゐた、京濱間國道交通の緩和に關する件及び、國道路線

追加に關する件を附議し、東園特別委員會委員長より特別委員會に於ける議決及び之が議事經過を報告、審議の上執れも委員長報告の通り決定を見た。

決定は次の通りである。

京濱間國道交通ノ緩和ニ關スル件

近時京濱間ノ道路交通頓ニ繁劇ヲ加ヘ京濱間國道ニ於ケル交通量既ニ飽和ノ状態ニ在ルノ現況ニ鑑ミ左ノ諸項ニ基キ速ニ交通緩和ノ方途ヲ講スルノ必要アリト認ム

一、現國道ト別途ニ京濱間ヲ連絡スル國道新線（東京市麴田町ヨリ東京市蒲田區古市町ヲ經テ横濱市神奈川區神奈川一丁目ニ至ルモノ）ヲ認定シ政府ニ於テ速ニ之ヲ直轄改良スルコトトシ其ノ工事費約千五百六十萬圓ヲ支出スルコト

二、京濱間交通ノ補助路線タル府縣道（東京市品川區下大テ横濱市神奈川區東）は兩府縣ヲシテ成ルヘク速ニ改良神奈川ニ至ルモノ）
セシムルコト

三、専ラ高速度交通ニ供スル道路ノ設定ニ關シテハ將來交通情勢ノ進展ニ鑑ミ別途方策ヲ樹ツルコト

國道路線追加ニ關スル件

道路交通ノ發達ニ伴ヒ現行法ノ規定スル國道認定標準ヲ改正スルノ必要アリト認ムルモ差當リ左記府縣道ヲ國道ニ認定シ改良スルノ必要アリト認ム

一、甲府市、下諏訪町間道路。

改良費約三百六十八萬圓

一、前橋市、新潟市間道路。

改良費約六百三十九萬圓

巴 藤

田螺語り蛙、黙して日暮るゝ

蛤の舌の長さよ洗ひ桶

うつゝなの夢に窓うつ痴蜂かな